



■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（2018年12月21日設定）	
運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	韓国の金融商品取引所に上場している株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	① 株式への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 (1) 分配対象額の範囲 経費控除後の利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 (2) 分配対象収益についての分配方針 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。 (3) 留保益の運用方針 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

スパークス・ 韓国株ファンド

愛称 **韓国厳選投資** 特化型

第1期 運用報告書(全体版) (決算日 2019年12月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『スパークス・韓国株ファンド』は、このたび、第1期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス

< お問い合わせ先 >

リテールBDマーケティング部

電話：03-6711-9200(代表)

受付時間：営業日の9時～17時

ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
(設定日) 2018年12月21日	円 10,000	円 -	% -	203.99	% -	% -	% -	百万円 616
1期(2019年12月18日)	9,046	0	△9.5	205.80	0.9	94.0	0.9	351

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注3) 設定日のKOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は、設定日前営業日(2018年12月20日)の値です。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(設定日) 2018年12月21日	円 10,000	% -	203.99	% -	% -	% -
12月末	10,052	0.5	201.98	△ 1.0	43.3	1.5
2019年 1月末	9,829	△ 1.7	215.66	5.7	87.7	3.0
2月末	10,203	2.0	217.30	6.5	92.5	2.9
3月末	9,947	△ 0.5	208.74	2.3	89.3	2.9
4月末	9,982	△ 0.2	209.40	2.7	90.5	2.8
5月末	9,098	△ 9.0	186.15	△ 8.7	90.4	3.5
6月末	9,306	△ 6.9	198.81	△ 2.5	94.0	2.0
7月末	8,422	△15.8	185.80	△ 8.9	85.6	1.7
8月末	8,030	△19.7	172.44	△15.5	92.1	1.7
9月末	8,453	△15.5	186.40	△ 8.6	92.2	1.7
10月末	8,892	△11.1	193.59	△ 5.1	95.8	1.9
11月末	8,741	△12.6	193.58	△ 5.1	93.5	1.5
(期末) 2019年12月18日	9,046	△ 9.5	205.80	0.9	94.0	0.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※ KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

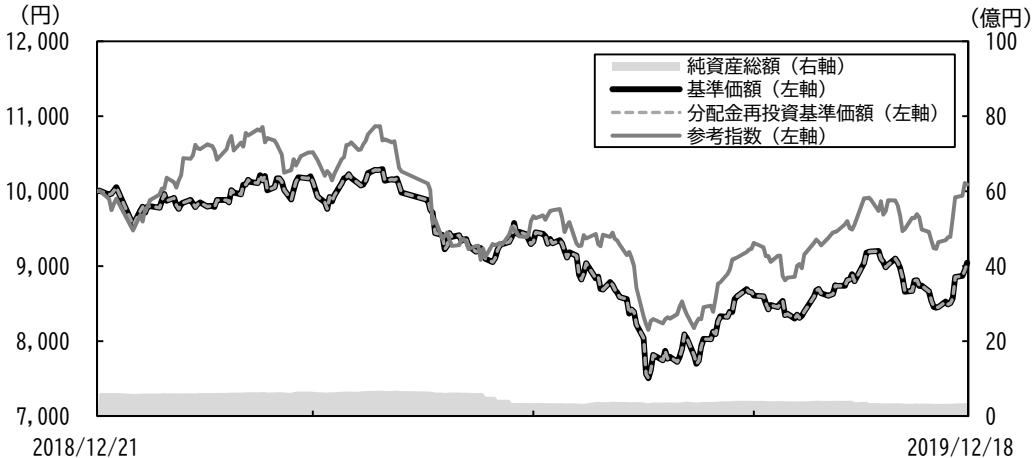
・ファンドの参考指数である「KOSPI(韓国総合株価指数)」について

KOSPI(韓国総合株価指数)は、韓国証券取引所の全上場銘柄(普通株)からなる時価総額加重平均指数です。

■ 運用経過

1) 基準価額等の推移 (2018年12月21日～2019年12月18日)

基準価額は設定時に比べ△9.5%(分配金再投資ベース)の下落となりました。



設定日 : 10,000円

第1期末 : 9,046円(既払分配金0円)

騰落率 : △9.5%(分配金再投資ベース)

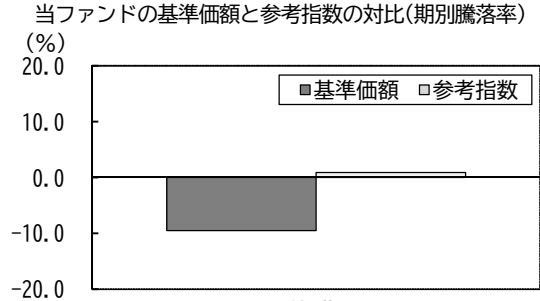
- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「KOSPI (韓国総合株価指数) (円ベース)」です。
- ※ 参考指数は設定時の基準価額に合わせて指数化しております。

2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・韓国厳選マザーファンドへの投資を通じて、韓国の優良企業に厳選投資を行いました。マザーファンドが投資している銘柄は、上昇した銘柄も下落した銘柄もありましたが、下落した銘柄の影響の方が大きくマイナスに影響しました。また韓国ウォンが円に対して下落したこともマイナスに影響しました。

3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。
右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「KOSPI (韓国総合株価指数) (円ベース)」です。



第1期
(2018年12月21日～2019年12月18日)

(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

■ 投資環境

2019年夏頃にかけて、米中貿易摩擦の長期化に加え、日韓両国の貿易をめぐる対立を受けて、韓国株式市場の環境は悪化しました。しかし、9月以降は、日米両国の貿易協議の進展期待が高まったことや、低調であった韓国株式市場は歴史的に割安であるという認識が広がり上昇しました。

■ ポートフォリオ

<スパークス・韓国株ファンド>

当ファンドは、スパークス・韓国厳選マザーファンド(以下、マザーファンド)への投資を通じて、韓国の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

当期のマザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の変動の影響を大きく受けました。

<スパークス・韓国厳選投資マザーファンド>

ボトムアップ・リサーチによる個別銘柄調査に基づき、企業のビジネスの質や市場の成長性、経営に着目して、将来にわたるキャッシュフローから企業価値を推定し、この価値よりも株価が割安に放置されていると考えられる銘柄に選別して投資を行いました。韓国の構造的変化を捉え、将来の成長機会に対応できる優良な韓国企業に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

(主なプラス要因)

ERP(Enterprise Resources Planning、基幹系業務用の統合ソフトウェア)ソリューションの主要プロバイダーのDOUZONE BIZON(ソフトウェア・サービス)は、ERP市場での優位的なポジション、ビッグデータビジネスへ潜在能力を有していること、クラウドベースのビジネスプラットフォーム「WEHAGO」を立ち上げたことなどから上昇しました。

製薬会社のBoryung Pharmaceutical(医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)は、自社開発の新薬「Kanarb」シリーズの売上高が20%以上増加するなどしたため上昇しました。

(主なマイナス要因)

ASIA CEMENT(素材)はハノイで開催された米朝首脳会談が物別れに終わったことなどにより下落しました。しかし、セメント工場はいったん完成すると、その減価償却費を超える潤沢なキャッシュを生成するなど、「現金の生成能力」が高いため、韓国のセメント会社の投資先としての魅力は変わらないと考えています。

韓国の大手ミュージックレーベルであるJYP Entertainment(メディア・娯楽)は、競合企業のYG entertainment社が先日おこしたスキャンダルの余波がエンターテインメントセクター全体に及んだため下落しました。しかし、同社は明確なコーポレートガバナンスの重要性を強調することで投資家の信頼を高めており、韓国エンターテインメント業界の優良銘柄で、今後見込まれるKポップ人気の世界的な高まりから最大の恩恵を受ける立場にあると考えています。

■ 今後の運用方針

<スパークス・韓国株ファンド>

スパークス・韓国厳選投資マザーファンド受益証券の組入比率は、引き続き高水準を維持し、信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行います。

<スパークス・韓国厳選投資マザーファンド>

引き続き、ボトムアップ・リサーチによる個別銘柄調査に基づき、企業のビジネスの質や市場の成長性、経営に着目して、将来にわたるキャッシュフローから企業価値を推定し、この価値よりも株価が割安に放置されていると考えられる銘柄に選別して投資を行います。韓国の構造的変化を捉え、将来の成長機会に対応できる優良な韓国企業に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針及び今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項 目	第1期 (2018年12月21日～ 2019年12月18日)
当期分配金 (対基準価額比率)	－ (－%)
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「－」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第1期 2018年12月21日～2019年12月18日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社)	166円 (91)	1.795% (0.984)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(71)	(0.768)	
(受託会社)	(4)	(0.043)	
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投資証券)	76 (73) (3)	0.822 (0.790) (0.032)	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税 (株 式) (投資証券)	18 (17) (1)	0.195 (0.184) (0.011)	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷費用) (その他)	35 (25) (2) (8) (0)	0.379 (0.270) (0.022) (0.087) (0.000)	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ファンドの監査人等に対する報酬および費用 ・法定書類等の作成、印刷費用 ・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	295	3.191	

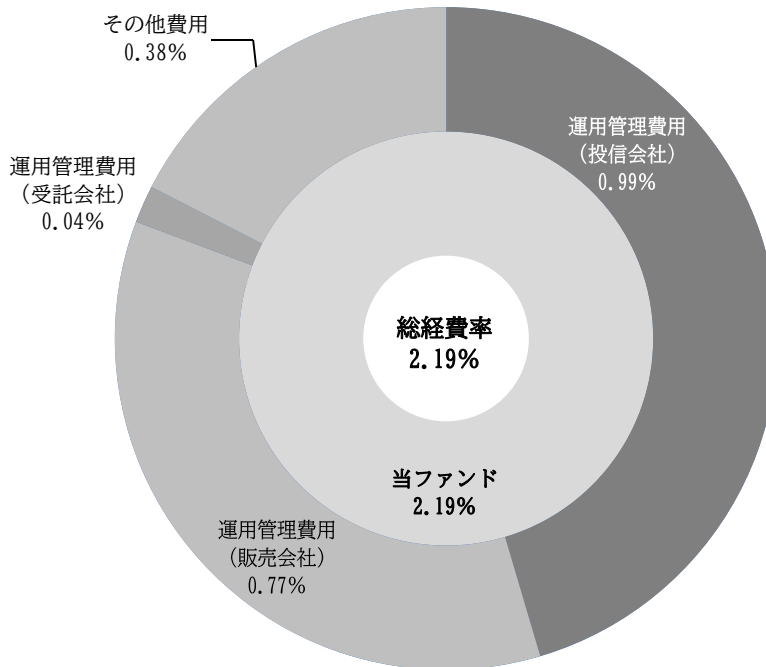
期中の平均基準価額は9,246円です。

- (注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.19%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	807,059	790,421	427,414	392,470

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,109,676千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	425,132千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.61

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

(1) 外国株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	10.867	50,796	4,674	DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	5.642	36,073	6,393
JYP Entertainment Corp(韓国)	12.198	35,369	2,899	Fila Korea Ltd(韓国)	3.674	23,436	6,379
Enzychem Lifesciences Corp.(韓国)	4.013	35,204	8,772	SK Telecom Co., Ltd.(韓国)	0.945	22,128	23,416
ASIA CEMENT Co., Ltd.(韓国)	3.376	34,325	10,167	Daewoo Engineering & Construction Co., Ltd(韓国)	44.533	19,578	439
T . K . C o r p (韓 国)	29.92	33,678	1,125	Korea Zinc Co., Ltd.(韓国)	0.48	19,114	39,821
Harim Holdings Co., Ltd.(韓国)	27.532	32,675	1,186	Samsung SDI Co., Ltd(韓国)	0.909	18,711	20,584
Ssangyong Cement Industrial Co., Ltd.(韓国)	51.385	32,087	624	ISU CHEMICAL CO. LTD.(韓国)	18.133	16,325	900
SK Telecom Co., Ltd.(韓国)	1.253	31,659	25,266	Suheung Co. Ltd.(韓国)	5.033	15,529	3,085
GS Retail Co., Ltd.(韓国)	7.588	29,246	3,854	Ssangyong Cement Industrial Co., Ltd.(韓国)	26.343	14,765	560
Medy-Tox Inc.(韓国)	0.494	28,016	56,713	Pearl Abyss Corp.(韓国)	0.808	14,702	18,195

(注) 金額は受け渡し代金。

(2) 外国投資証券

買			付			売			付		
銘柄		口数	金額		銘柄		口数	金額			
		千口	千円				千口	千円			
E	K O C R E F C R - R E I T	38.931	18,661		E	K O C R E F C R - R E I T	33.82	18,998			

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2019年12月18日現在)

親投資信託残高

項 目	当 期 末	
	口 数	評 価 額
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	千口 379,644	千円 350,981

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2019年12月18日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2019年12月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	千円 350,981	% 98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,580	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	356,561	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお12月18日における邦貨換算レートは、1韓国ウォン=0.0941円です。

(注2) スパークス・韓国厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(338,086千円)の投資信託財産総額(352,220千円)に対する比率は96.0%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年12月18日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	356,561,910 円
コール・ローン等	4,327,045
スパークス・韓国厳選投資 マザーファンド(評価額)	350,981,754
未 収 入 金	1,253,111
(B)負 債	4,710,114
未 払 解 約 金	1,253,111
未 払 信 託 報 酬	3,258,425
未 払 利 息	11
そ の 他 未 払 費 用	198,567
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	351,851,796
元 本	388,973,727
次 期 繰 越 損 益 金	△ 37,121,931
(D)受 益 権 総 口 数	388,973,727 口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,046 円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額	616,129,254 円
期中追加設定元本額	193,145,620 円
期中一部解約元本額	420,301,147 円

■ 損益の状況

当期 (自2018年12月21日 至2019年12月18日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 987 円
支 払 利 息	△ 987
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 13,230,617
売 買 益	19,258,036
売 買 損	△ 32,488,653
(C)信 託 報 酬 等	△ 9,128,385
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 22,359,989
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 14,761,942
(配 当 等 相 当 額)	(△ 199)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 14,761,743)
(F)合 計 (D + E)	△ 37,121,931
(G)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	△ 37,121,931
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 14,761,942
(配 当 等 相 当 額)	(73,006)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 14,834,948)
繰 越 損 益 金	△ 22,359,989

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

② 分配金の計算過程

項 目		第 1 期
費用控除後の配当等収益額	A	- 円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	- 円
収益調整金額	C	73,006 円
分配準備積立金額	D	- 円
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	73,006 円
当ファンドの期末残存口数	F	388,973,727 口
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	G	1.87 円
1万口当たり分配金額	H	- 円
収益分配金金額 (I=F×H/10,000)	I	- 円

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	－円
----------------	----

■ お知らせ

2019年9月20日付で下記の通り投資信託約款の変更をいたしました。

- ・ファンドの電子公告のアドレスにつき、弊社ホームページのURL変更 (<https://www.sparx.co.jp/>) に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

- ※ 当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては35%を上限として運用を行います。
- ※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

スパークス・韓国厳選投資マザーファンド

第 1 期

決算日 2019年12月18日

(計算期間：2018年12月21日～2019年12月18日)

「スパークス・韓国厳選投資マザーファンド」は、2019年12月18日に第1期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第1期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	韓国の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
(設定日) 2018年12月21日	円 10,000	% -	203.99	% -	% -	% -	百万円 616
1期(2019年12月18日)	9,245	△ 7.6	205.80	0.9	94.2	0.9	350

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注2) 設定日の KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は、設定日前営業日(2018年12月20日)の値です。

※ KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

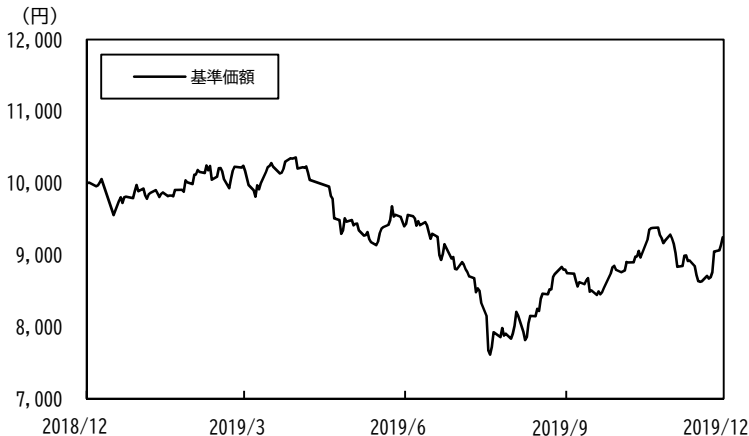
年 月 日	基 準 価 額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株 式 組入比率	投 資 証 券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(設 定 日) 2018年12月21日	10,000	% -	203.99	% -	% -	% -
12月末	10,056	0.6	201.98	△ 1.0	43.3	1.5
2019年 1月末	9,850	△ 1.5	215.66	5.7	87.5	3.0
2月末	10,239	2.4	217.30	6.5	92.5	2.9
3月末	9,998	△ 0.0	208.74	2.3	89.1	2.9
4月末	10,047	0.5	209.40	2.7	90.5	2.8
5月末	9,180	△ 8.2	186.15	△ 8.7	90.2	3.5
6月末	9,415	△ 5.9	198.81	△ 2.5	94.1	2.0
7月末	8,536	△ 14.6	185.80	△ 8.9	85.5	1.7
8月末	8,152	△ 18.5	172.44	△ 15.5	91.8	1.6
9月末	8,594	△ 14.1	186.40	△ 8.6	92.3	1.7
10月末	9,056	△ 9.4	193.59	△ 5.1	95.8	1.9
11月末	8,922	△ 10.8	193.58	△ 5.1	93.3	1.5
(期 末) 2019年12月18日	9,245	△ 7.6	205.80	0.9	94.2	0.9

(注) 騰落率は設定日比です。

※ KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は9,245円となり、第1期の騰落率は△7.6%となりました。



設定日	高 値	安 値	期 末
2018/12/21	2019/4/18	2019/8/7	2019/12/18
10,000円	10,357円	7,612円	9,245円

◆運用の詳細につきましては、2~5ページをご参照ください。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第1期 2018年12月21日～2019年12月18日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料	76円	0.814%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株 式）	（ 73）	（ 0.782）	・ 有価証券等を売買する際に発生する費用
（投 資 証 券）	（ 3）	（ 0.032）	
(b) 有価証券取引税	19	0.204	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株 式）	（ 18）	（ 0.193）	・ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 証 券）	（ 1）	（ 0.011）	
(c) そ の 他 費 用	26	0.278	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	（ 26）	（ 0.278）	・ 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（そ の 他）	（ 0）	（ 0.000）	・ 信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	121	1.296	

期中の平均基準価額は9,337円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

(1) 外国株式

			買 付		売 付	
			株 数	金 額	株 数	金 額
外国	韓 国	百株 3,303 (0)	千韓国ウォン 7,660,370 (-)	百株 1,717 (-)	千韓国ウォン 3,933,936 (-)	

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 外国投資証券

		買 付		売 付	
		単位数又は口数	買 付 額	単位数又は口数	売 付 額
外国	E KOCREF CR-REIT	38,931	千韓国ウォン 188,899	33,820	千韓国ウォン 203,785

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,109,676千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	425,132千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.61

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

(1) 外国株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	10.867	50,796	4,674	DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	5.642	36,073	6,393
JYP Entertainment Corp(韓国)	12.198	35,369	2,899	Fila Korea Ltd(韓国)	3.674	23,436	6,379
Enzychem Lifesciences Corp.(韓国)	4.013	35,204	8,772	SK Telecom Co., Ltd.(韓国)	0.945	22,128	23,416
ASIA CEMENT Co., Ltd.(韓国)	3.376	34,325	10,167	Daewoo Engineering & Construction Co., Ltd(韓国)	44.533	19,578	439
T. K. Corp(韓国)	29.92	33,678	1,125	Korea Zinc Co., Ltd.(韓国)	0.48	19,114	39,821
Harim Holdings Co., Ltd.(韓国)	27.532	32,675	1,186	Samsung SDI Co., Ltd(韓国)	0.909	18,711	20,584
Ssangyong Cement Industrial Co., Ltd.(韓国)	51.385	32,087	624	ISU CHEMICAL CO. LTD.(韓国)	18.133	16,325	900
SK Telecom Co., Ltd.(韓国)	1.253	31,659	25,266	Suheung Co. Ltd.(韓国)	5.033	15,529	3,085
GS Retail Co., Ltd.(韓国)	7.588	29,246	3,854	Ssangyong Cement Industrial Co., Ltd.(韓国)	26.343	14,765	560
Medy-Tox Inc.(韓国)	0.494	28,016	56,713	Pearl Abyss Corp.(韓国)	0.808	14,702	18,195

(注) 金額は受け渡し代金。

(2) 外国投資証券

買 付			売 付		
銘 柄	口 数	金 額	銘 柄	口 数	金 額
	千口	千円		千口	千円
E K O C R E F C R - R E I T	38.931	18,661	E K O C R E F C R - R E I T	33.82	18,998

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2018年12月21日から2019年12月18日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分状況（2018年12月21日から2019年12月18日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細（2019年12月18日現在）

(1) 外国株式

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国)	百株	千韓国ウォン	千円	
Ssangyong Cement Industrial Co., Ltd.	250	141,737	13,337	素材
Hansol Chemical Co., Ltd	7	74,778	7,036	素材
ASIA CEMENT Co., Ltd.	22	174,477	16,418	素材
CHUNBO CO.,LTD.	22	122,772	11,552	素材
T.K. Corp	216	218,412	20,552	資本財
Kyung Dong Navien Co., Ltd.	45	208,939	19,661	資本財
Taeyoung Engineering & Construction Co., Ltd.	61	66,760	6,282	資本財
CS Wind Corp.	49	185,480	17,453	資本財
S & T Holdings Co., Ltd.	47	70,864	6,668	自動車・自動車部品
S & T Motiv Co., Ltd.	29	126,489	11,902	自動車・自動車部品
GS Retail Co., Ltd.	32	125,362	11,796	食品・生活必需品小売り
Harim Holdings Co., Ltd.	163	134,053	12,614	食品・飲料・タバコ
Suheung Co. Ltd.	54	186,663	17,565	ヘルスケア機器・サービス
Boryung Pharmaceutical Co., Ltd.	181	279,094	26,262	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Medy-Tox Inc.	3	112,873	10,621	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Enzychem Lifesciences Corp.	22	143,590	13,511	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Peptron. Inc.	32	54,852	5,161	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DOUZONE BIZON CO.LTD	52	399,712	37,612	ソフトウェア・サービス
Nepes Corporation	37	92,602	8,713	半導体・半導体製造装置
Leeno Industrial Inc.	38	251,942	23,707	半導体・半導体製造装置
Uniquet Corporation	127	82,702	7,782	半導体・半導体製造装置
SK Telecom Co., Ltd.	3	74,074	6,970	電気通信サービス
JYP Entertainment Corp	82	186,714	17,569	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	1,586	3,514,947	330,756
	銘柄数 < 比率 >	23	-	<94.2%>
合 計	株 数 ・ 金 額	1,586	-	330,756
	銘柄数 < 比率 >	23	-	<94.2%>

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	当 期 末		
	口 数	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(韓国) E KOCREF CR-REIT	千口 5,111	千韓国ウォン 34,703	千円 3,265
小 計	金 額 5,111	34,703	3,265
	銘柄数<比率>	1	<0.9%>
合 計	金 額 5,111	—	3,265
	銘柄数<比率>	1	<0.9%>

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別投資証券評価額の比率。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2019年12月18日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2019年12月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 330,756	% 93.9
投 資 証 券	3,265	0.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,199	5.2
投 資 信 託 財 産 総 額	352,220	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお12月18日における邦貨換算レートは、1韓国ウォン=0.0941円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(338,086千円)の投資信託財産総額(352,220千円)に対する比率は96.0%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年12月18日現在)

項 目	当 期 末
(A)資産	352,220,696 円
コール・ローン等	18,198,486
株式(評価額)	330,756,593
投資証券(評価額)	3,265,617
(B)負債	1,253,149
未払解約金	1,253,111
未払利息	38
(C)純資産総額(A - B)	350,967,547
元 本	379,644,948
次期繰越損益金	△ 28,677,401
(D)受益権総口数	379,644,948 口
1万口当たり基準価額(C / D)	9,245 円

■ 損益の状況

当期 (自2018年12月21日 至2019年12月18日)

項 目	当 期
(A)配当等収益	2,594,797 円
受取配当金	2,627,126
支払利息	△ 32,329
(B)有価証券売買損益	△ 48,234,085
売 買 益	67,345,068
売 買 損	△ 115,579,153
(C)信託報酬等	△ 1,343,796
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 46,983,084
(E)追加信託差損益金	△ 16,637,688
(F)解約差損益金	34,943,371
(G)合計(D+E+F)	△ 28,677,401
次期繰越損益金(G)	△ 28,677,401

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額	616,129,254 円
期中追加設定元本額	190,929,848 円
期中解約元本額	427,414,154 円
2. 期末元本の内訳	
スパークス・韓国株ファンド	379,644,948 円

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

2019年9月20日付で下記の通り投資信託約款の変更をいたしました。

- ・ファンドの電子公告のアドレスにつき、弊社ホームページの URL 変更 (<https://www.sparx.co.jp/>) に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。